

やさしい、風

編集責任/ボランティアコーディネータ：大西ク宮子
編集協力/キートスボランティアさん達

ボランティア講座

11月10,17,25日、12月1日



第2回 鈴木職員「オレンジリング獲得のための認知症講座」

第1回 栗原園長講義「特養老人ホームにおけるボランティアの意義」



第3回 吉原職員「食事介助」
武澤職員「車椅子介助」

11月から12月にかけて4回のボランティア講座が行われました。おかげさまで、ボランティア活動に熱心な方が集まり、皆さんの真剣さに、講義を受け持った職員も触発されたようでした。以前、大村副ホーム長が『講義を受けて体験、を毎回繰り返すことがとても大切』と言われ、基本に立ち返ることの大切さに改めて気付かされました。

第4回 各自やってみたいV体験

お知らせ

★11月のギャラリー

1日～15日 地域の方々の「水墨画展」 16日～30日 DH 絵画展

☆12月のギャラリー

1日～20日 DH 利用者宮地正則さん日本刺繍展
13日～来年 幸町文化祭展示作品展
25日～来年 特養新年作品展

★ボランティア講座

無事4回終了しました。多くの方の参加がありました。

☆ボランティア保険にまだ加入されていない方は是非この機会にどうぞ。

¥500/年が半額の250円です。保険期間は3月末日まで

ボランティアさんにお祝い

社会福祉法人至誠学舎立川 至誠ホーム
至誠キートスホーム園長 栗原 文男

ユニット型特養への変更に伴う今後の予定について

日頃は当施設の事業にご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございます。
来年度、当施設を従来型特養からユニット型特養に変更することになりました。
キートスホームは、介護保険導入にあわせ平成12年、時代を先取りした「ユニット型」施設として開設しました。その時点では介護保険に「ユニット型特別養護老人ホーム」という基準がなかったため、個室は全体の3割という制限があり、残りの部屋を複数人部屋（多床室）として建設しました。但し、介護・看護職員配置は入居者に対して約2:1とし、従来型特養の基準である3:1を超えて配置し、ユニットケアのサービスを提供して参りました。

以来10年を経過していますが、今後どうしても介護保険の報酬体系に合わせ完全個室にして独立性を高め、居住性を改善したいと考えました。

変更に伴う建築工事につきましては、2月から2ヶ月間ショートステイの利用定員を20名から12名に減員し、その空き部屋を利用して順次2階からフロア一ごとに工事を予定しています。

ユニット型特養としての利用開始は23年4月1日からとなります。

工事によりボランティアの皆様への活動にも若干、影響があると思いますが、来年になりましたら、詳しい予定をお知らせします。

ボランティアの皆様におかれましては、今後のキートスホームの安定したケアサービスの提供と運営にご理解とご協力をお願い申し上げます。



東京ロータリークラブによる「優良職業人ならびに社会奉仕功労者」に、至誠ホームから個人2名と1グループが受賞されました。

橋本ライアさん：昭和49年から36年間、マーガレットクラブ、英語クラブ、器楽讚美歌クラブの指導で利用者の生きがい作り、国際交流にご尽力されました。

柴田きよ子さん：立川朗読サークル「こえ」の一番古くからのメンバーとして、キートスホームで朗読活動をされています。

立川朗読サークル「こえ」：グループでの受賞。至誠ホームで昭和54年から31年間の活動。

おめでとうございます。これからもよろしく願いいたします。

ボランティアさんが書く報告書があります。活動記録からとてもうれしい一文がありましたのでご紹介いたします。

2階スズランでお世話になったAさんが亡くなった。住まわれていたお部屋に入って、冥福を祈った。入居したての頃は「こんな所に来てしまい情けない」と言うので「最高の施設に入ったことに感謝して毎日を過ごしましょう」と話しました。

ボランティアの様々な活動



DH 絵画展 11月に初めてのDHの絵画展がありました。17点の出品でした。作品を飾る為に、絵画担当の2人のボランティアさんはあれこれと苦心されていたようです。作品はとても温かいもので、見ていて心安らぐものでした。



明治学院東村山高校ハンドベルクワイア 11月27日(土) ハンドベルの演奏がありました。



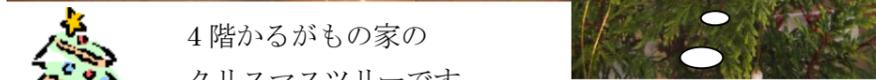
曲目は「フィガロの結婚」に始まり「お江戸日本橋」「夕焼け小焼け～里の秋」などアンコール曲含めて8曲ほど。高校生の真剣な演奏に皆さんひきこまれていました。

指揮の小野田先生から「一番重いベルは何キロでしょうか？軽いベルは何グラム」の質問にみなさんモニョモニョしていましたが・・・

「正解は8kgと500g」とのことに「ほー」と感心し、重いのを2つも持ち上げる女子高生に驚いていました。この日は柏町のデイホームの方も参加され90名ほどの方が楽しまれました。後日、柏デイホームから参加されたある方が、キートスにショートステイの際「ハンドベル演奏がとっても楽しかったんだよ」と職員に話されそうです。「美園にて」では、明治学院高校ハンドベルクワイア OGの花摘職員飛び入り参加でベルを打っていました。



恒例となりました、元職員保坂さんの「菊」。人知れずこられて、水やり、花の入れ替えなどをされ帰られます。



4階かるがもの家のクリスマスツリーです。「木」以外はボランティアさんの手作りです。

変顔雪だるま♡

ご自宅にあった木を持参してくださいました。いつも二人組で活動に入られます。決まったユニットはありませんが、来たその日に活動の目的に合わせてユニットを選んで入っていただきます。

固定の場所、人、ユニットに入らず、ボランティアの活動にあわせて、階、ユニット、人を変える活動もあります。ぜひご参考にして下さい。」

12月ギャラリー
デイホームご利用の宮地さん、今年で2回目の作品展です。日本刺繍工芸士の資格をお持ちの宮地さんの作品はとても緻密で迫力があります。今回は菩薩像など、大きな作品でしたが今回は鳳凰、馬など違った趣向の作品です。20日まで展示しています。ぜひご観賞下さい。

